

# ホソバイヌビワ

か めい  
科名 クワ

べつ めい  
別名

がく めい  
学名 *Ficus erecta* var. *sieboldii*



く ぶん  
区 分 もくほんるい  
木本類

ぶん ぶん  
分 布 ほんしゅう かんとうせい しこく きゅうしゅう おきなわ  
本州 (関東以西)、四国、九州、沖縄、  
さいしゅうとう  
济州島

は かたち  
葉 の 形 せんけい ひしんけい  
線形、被針形

は ふち  
葉 の 縁 なみがた  
波形

は さき  
葉 の 先 えいせんけい  
鋭尖形

は しゅるい たんよう  
葉 の 種類 単葉

は つきかた ごせい  
葉 の 付方 互生

は きふ がた  
葉 の 基部 ハート形

み しゅるい じょうか  
実 の 種類 イチジク状果

はな がくいろ おぼな しろう  
花・萼色 雄花は白色

せい  
説 かいがんちか りんち やま せいいく らくよう ていぼく は ほそなが ひしんけい はさき  
海岸近くの林地から山すそにかけて生育する落葉の低木です。葉は細長い被針形で葉先は  
えいせんけい は きふ がた は ふち なみがた は なが おな  
鋭尖形、葉の基部はハート形、葉の縁は波形です。葉の長さはイヌビワと同じぐらいですが、  
はば は ひかく ほそ しゅういかぶ  
幅が 1.5-3 mm でイヌビワの葉と比較すると細くなっています。雌雄異株。

めい  
明